

市史活用推進事業および資料レスキューについて

【市史活用推進事業】

1. 印刷物発行

- (1) 『仙台市史活用資料集 vol.6 太白区の歴史探し—東部—』
A4判 16頁 900部作成
平成30年8月10日発行
- (2) 『市史せんだい』Vol.28
A5判 112頁 1000部作成
平成30年9月30日発行
- (3) 『仙台市史活用資料集 vol.7 青葉区の歴史探し—西部—』
A4判 16頁 900部作成
平成31年2月末発行予定

2. 普及活動実施報告

(1) 図書館連携講座「和の心の風景」第2回

※仙台市図書館との連携事業

- ・日時：平成30年9月13日（木）18：30～20：15
- ・会場：せんだいメディアテーク 1階オープンスクエア
- ・内容：「工芸と物語—工芸品にこめられたストーリー」
：「古典芸能の魅力—映画における古典の再構成と受容—」
- ・講師：高橋あけみ（主幹兼学芸普及室長）・佐藤文博氏（仙台市若林図書館司書・同副館長）
- ・定員：200名（先着順）
- ・参加人数：76名

(2) 第6回まちなか博物館講座

※東北工業大学との連携事業

- ・日時：平成30年11月10日（土）13：30～15：00（開場12：30）
- ・会場：東北工業大学一番町ロビー 2階ホール
- ・内容：「戊辰戦争150年—仙台藩の選択—」
- ・講師：中武敏彦（当館職員）
- ・定員：120名（事前申込制）
- ・申込：269名

(3) 第37回市史講座・SMMAクロスイベント

「近代の風景～地図・古写真・公文書でみる仙台」

※東北大学史料館との連携事業

- ・日時：平成30年12月2日（日） 13：30～16：00
- ・会場：東北大学 片平さくらホール
- ・内容：講座1 蓮沼素子氏（大仙市アーカイブズ 主査）
「公文書から読み解く地域の記憶」
講座2 佐藤正実氏（NPO法人20世紀アーカイブ仙台 副理事長・風の時編集部 代表）
「古地図と絵ハガキで見る100年前の仙台」
- ・定員：156名（先着順）

- ・関連イベント：片平キャンパスツアー

【資料レスキュー】

1. 資料レスキューパネル活用状況

※東日本大震災による仙台市沿岸の被害状況や被災資料の保全活動についてまとめたパネル

(1) 展示

- ・期間：8月3日（金）～8月30日（木）
- ・会場：仙台市教育センター
- ・内容：センターを利用する教職員に向けたパネル貸出やガイダンス等の広報
- ・展示枚数：10枚